

各位

平成21年8月31日
近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室広報 担当：立花
(TEL：03 - 3257 - 1661)

旅行取扱状況の概観（平成21年7月分）

海外団体旅行では、一般団体、学生団体共に取り扱いが大きく減少し、団体合計は前年実績を下回った。海外企画旅行は、ホリデイの取扱人数に若干の復調の兆しが見えたが前年実績に届かなかった。海外個人旅行は、海外航空券・その他クーポン券の取り扱いが減少し合計で前年実績を下回った。その結果、海外旅行合計としては前年比59.6%と前年実績を大きく下回った。

国内団体旅行では、一般団体の取扱いは前年実績を下回ったが、学生団体においては、新型インフルエンザの影響で延期となっていた修学旅行の振替実施により、前年実績を大幅に上回った。国内企画旅行は、メイトの取り扱いが、消費支出の減少による出控えの影響を受け、取扱額・取扱人員ともに前年を下回る結果となった。国内個人旅行は、若干の復調の兆しは見たものの、JR券・航空券・宿泊券・観光券ともに前年を下回った。この結果、国内旅行合計は、前年比85.6%となった。

外国人旅行は、前年比72.7%の結果であった。

7月の総取扱額は前年比76.7%と低調であった。

昨年7月の取扱額には燃油サーチャージ分が含まれている為、前年比に誤差が生じます。

(以上)